

令和 2年度予算見積調書

課室名：産業支援課
 担当名：創業支援担当
 内線：3908

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B42	渋沢栄一創業プロジェクト事業		一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	新事業創出支援事業費	
事業期間	令和 2年度～	根拠法令			宣言項目	08 稼ぐ力の向上		
					分野施策	040832 変化に向き合う中小企業と小規模事業者の支援		
1 事業概要			5 事業説明					
渋沢栄一翁の理念を受け継ぐ起業家や起業希望者、ベンチャー企業を支援することにより、新産業の創出や地域経済の活性化を促進する。 (1) 伴走型の創業支援事業 50,841千円 (2) 「(仮称) 渋沢栄一起業家サロン」検討事業 5,012千円			(1) 事業内容 ア 伴走型の創業支援事業 50,841千円 (ア) イノベーションリーダーズ育成プログラム ・スポーツ分野において斬新なアイデアを有する若い世代の起業家等を発掘し、アイデアやプラン等をブラッシュアップ ・第一線の起業家やコンサル等による伴走型の支援 (イ) 伴走支援事業 ・スポーツ分野における成長意欲のある起業家・ベンチャー企業に対して、マッチング、資金調達等、創業・ベンチャー支援センター埼玉による伴走型の支援。 イ 「(仮称) 渋沢栄一起業家サロン」検討事業 5,012千円 ・起業家や異業種の企業が交流し、マッチングが創出される場を検討する。 (2) 事業計画 ア 伴走型の創業支援事業 (ア) イノベーションリーダーズ育成プログラム ・先輩起業家等による助言指導、ワークショップ、ビジネスマッチング、ピッチイベント (イ) 伴走支援事業 ・先輩起業家等による助言指導、ビジネスマッチング、ピッチイベント イ 「(仮称) 渋沢栄一起業家サロン」検討事業 ・ニーズ等調査、有識者会議の設置・運営、サロンにおけるベンチャー支援のあり方についての検討 (3) 事業効果 ア 伴走型の創業支援事業 イ 「(仮称) 渋沢栄一起業家サロン」検討事業 ・創業の促進やベンチャー企業の振興を行い、県内経済の活性化を図る。 ・ベンチャー企業と県内の大企業、中小企業とのビジネスマッチングを支援することで、連携・オープンイノベーションを促進する。 (4) 県民、民間活力、職員マンパワーの活用、他団体との連携状況 ・(公財) 埼玉県産業振興公社、県内市町村、支援機関、金融機関、大学等と連携して事業を実施する。 ・ベンチャー企業と県内の大企業、中小企業との連携・オープンイノベーションを生み出す。					
2 事業主体及び負担区分								
(1) (国1/2、県1/2) (県10/10) (2) (県10/10)								
3 地方財政措置の状況								
なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員								
9,500千円×2人=19,000千円								
			財 源 内 訳					
予算額		国庫支出金					一般財源	前年との対比
決定額	55,853	15,420					40,433	25,606
前年額	30,247	15,123					15,124	